

平成 30 年 8 月 27 日

陸上自衛隊東部方面隊と災害時の石油燃料供給訓練を実施します

関東経済産業局及び陸上自衛隊は、9 月 1 日（土曜日）に九都県市が実施する「平成 30 年度第 39 回九都県市合同防災訓練」の一環として、J X T G エネルギー株式会社、川崎市立川崎病院の協力を得て、広域・大災害に備え、陸上自衛隊（第 1 師団）による石油燃料輸送の体制強化に向けた訓練を実施します。

1. 趣旨・目的

関東経済産業局では、東日本大震災・熊本地震において燃料供給等における様々な課題を踏まえ、今後の大規模災害発生時に迅速に燃料を供給できるよう、これまでも地方自治体、陸上自衛隊及び石油販売会社等と連携の下、燃料供給訓練を実施してきたところです。

今回の訓練では、災害時における燃料供給に必要な関係機関との連携・調整を行い、緊急時における安定的な燃料の供給態勢の確立を図ることを目的としています。

2. 訓練概要

訓練実施日：平成 30 年 9 月 1 日（土曜日）（訓練スケジュール別紙参照）

大規模災害に伴う広域停電が発生中、災害拠点病院である川崎市立川崎病院において自家発電装置の燃料不足が生じたので、市・県及び国を通じて石油連盟（会員である J X T G エネルギー株式会社）に対し、石油燃料供給の緊急要請を行ったが、石油連盟側の輸送力では対応できない状況に陥っているため、陸上自衛隊に応援を要請、陸上自衛隊の燃料タンク車により、製油所（J X T G エネルギー株式会社川崎製油所）から、災害拠点病院（川崎市立川崎病院）に石油燃料を輸送するという状況を想定しました。

以上を想定し、具体的に訓練を実施します。

- ① J X T G エネルギー株式会社川崎製油所において、陸上自衛隊燃料タンク車により、直接石油燃料を受領する訓練。
- ② J X T G エネルギー株式会社川崎製油所において受領した石油燃料を、陸上自衛隊燃料タンク車により、川崎市立川崎病院に輸送し、同病院の自家発電装置の燃料タンクに、疑似給油する訓練。

（本発表資料のお問合せ先）

関東経済産業局資源エネルギー環境部資源・燃料課長 宮坂 一弘

担当者：村山、木島

電話：048-600-0371（直通）

048-601-1299（FAX）

石油製品輸送等訓練スケジュール

平成 30 年 9 月 1 日（土曜日）

■ J X T G エネルギー株式会社川崎製油所

川崎市川崎区浮島町 7 番 1 号

10:00 陸上自衛隊燃料タンク車入構

- ・ 陸上出荷設備にて、石油製品充填作業確認（積込時間は 10 分程度を想定）

- ・ 充填作業確認完了後、陸上出荷設備を発車

10:30 陸上自衛隊燃料タンク車出構

■ 川崎市立川崎病院（九都県市合同防災訓練 災害拠点病院会場）

川崎市川崎区新川通 12 番 1 号

11:00 陸上自衛隊燃料タンク車到着

- ・ 到着後、給油口とタンク車を接続し、油種等を確認し、給油確認作業開始（給油時間は、10 分程度を想定）

- ・ 給油確認終了後、接続を解除

11:30 石油供給訓練終了

【プレスの方へお願い】

- ・ 取材可能場所は、川崎市立川崎病院（九都県市合同防災訓練会場）です。
なお、J X T G エネルギー株式会社川崎製油所での訓練状況につきましては、写真提供のみとさせていただきますので、写真を御希望の方は、同社川崎製油所総務グループ（044-288-8301 月曜日～金曜日 8:15～16:45）に事前にお問合せ願います。

- ・ 実行動による災害対処訓練のため、訓練が重視されますので、タイムスケジュールが変更になることがあります。
御理解をお願いします。

* 九都県市：東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、さいたま市、千葉市、横浜市、川崎市、相模原市